## 2021 バーチャル米国トウモロコシ・クロップツアー

## 講演者略歴



アーラン・スードマン

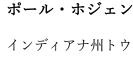
ストーンXファイナンシャル社 チーフコモディティエコノミスト (Arlan Suderman, Chief Commodities Economist, StoneX Financial Inc.)



エド・エバート

インディアナ州トウモロコシ委員会 穀物マーケティング部門ディレクタ

(Ed Ebert, Director of Grain Marketing, Indiana Corn Marketing Council)



インディアナ州トウモロコシマーケティング委員会 理事 (Paul Hodgen, Board Member, Indiana Corn Marketing Council)

ポール・ホジェンはインディアナ州ローチデール近くのパットナム郡で3,000 エーカーのトウモロコシと2,300 エーカーの大豆を栽培している。農場はパトナム郡からモンゴメリー郡、ティッペカヌー郡、ヘンドリックス郡に広がっている。2008 年から2012 年までモンサント社勤務後、2012 年に農業を始めた。オクラホマ州立大学で農学の学士号と土壌科学の修士号、ネブラスカ大学で農学と土壌肥沃度の博士号を取得した。全米肉牛生産者協会、インディアナ肉牛生産者協会、インディアナ州農場局、米国農学協会、インディアナ州トウモロコシマーケティング協議会、米国土壌科学協会など、多くの農業団体に参加し、2016 年からインディアナ州トウモロコシマーケティング委員会理事となり、アメリカ穀物協会でインディアナ州代表を務めている。

グラント・メンケ

アイオワ州トウモロコシ促進委員会 市場開発ディレクター (Grant Menke, Director of Market Development, Iowa Corn Promotion Board)

グラント・メンケは、アイオワ州トウモロコシ促進委員会の市場開発担当ディレクターとして、バイオ燃料、畜産、国際貿易、その他の主要な市場機会を通じてアイオワ州トウモロコシの需要拡大に注力している。アイオワ州の米国農務省農村開発局の州ディレクターからアイオワ州トウモロコシ促進委員会に移った。米国農務省以前は、アイオワ州再生可能燃料協会の政策担当ディレクター、さらにワシントン D.C.でグラスリー上院議員の上院財務委員会のスタッフとして勤務した。アイオワ州オブライエン郡のカルメット近郊にあるトウモロコシと大豆の農場で育ち、ノーザンアイオワ大学を卒業した現在はアンケニーに住んでいる。

## ビクトリア・ビュート

アイオワ州トウモロコシ生産者協会 マーケティング・マネージャー (Victoria Butte, Marketing Manager, Iowa Corn Growers Association)

ビュートは、トウモロコシと大豆を生産し、ブラックアンガス牛純血種を飼育する 1 世紀にわたる家族経営の 4 代目の農業従事者である。アイオワ州アイオワフォールズ出身で、アイオワ州立大学で農業コミュニケーションを学び、2019 年 12 月に農業・生命科学部の学士号を取得して卒業した。以前からアイオワ州トウモロコシ生産者協会でインターンをしていたが、2020 年 2 月の卒業後にアイオワ州トウモロコシ生産者協会のスタッフとなった。

ランス・リリブリッジ

アイオワ州トウモロコシ生産者協会 理事長 (Lance Lillibridge, President, Iowa Corn Growers Association)

ランス・リリブリッジはアイオワ州ベントン郡の農場で 20 年以上トウモロコシ、大豆、アルファルファを栽培し、レッドアンガス牛を飼育している。 保全耕起や被覆作物の植え付けなどの環境保全活動を行うなど、持続可能で健康的かつ収益性の高い方法で食料と燃料を生産することに情熱を注いでいる。現在、アイオワ州トウモロコシ生産者協会の理事長を務めている。

ケリー・ニューウェンハウズ アイオワ州トウモロコシ促進委員会 理事長

(Kelly Nieuwenhuis, President, Iowa Corn Promotion Board)

大リー・ニューウェンハウズは、ネブラスカ州オブライエン郡で 38 年間 農業を営み 2800 エーカーの農地での栽培と、4000 頭の豚の飼育施設をチャネルシードビジネスと共同経営している。現在、アイオワ州トウモロコシ振興委員会の会長を務めるほか、スーランドエネルギー協同組合理事会(アイオワ州北西部にある 6,500 万ガロンのエタノールプラント)の役員を務めている。また、再生可能燃料インフラストラクチャプログラム委員会(2016 年にブランスタッド知事、2021 年にレイノルズ知事によって任命)の委員も務めている。 全米トウモロコシ生産者協会 ETHAT 委員会、アメリカ穀物協会エタノールAチームのメンバーでもある。

**ケリー・ブランクホースト** ネブラスカ州トウモロコシ委員会 理事 (Kelly Brunkhorst, Executive Director, Nebraska Corn Board)

ネケリー・ブランクホーストはブラスカ州ワウネータの南にある穀物と家畜を扱う農場で育ち、ネブラスカ大学リンカーン校卒業後、養豚場の飼料工場の管理、地区の種子販売マネージャー、穀物・飼料業界の会員管理などを行ってきた。現在、ネブラスカ州トウモロコシ委員会とネブラスカ州トウモロコシ生産者協会のエグゼクティブ・ディレクターを務めており、それ以前はリサーチ・ディレクターを務めていた。

**デビッド・ブランツ** ネブラスカ州トウモロコシ委員会 会長 (David Bruntz, Chairman, Nebraska Corn Board)

デビッド・ブランツは、ネブラスカ州トウモロコシ委員会の議長を務めている。ネブラスカ州フレンド出身の農家で灌漑、非灌漑の農地でトウモロコシと大豆を生産し、牛も飼育している。これまで、ネブラスカ牛肉協会の会長、全米肉牛生産者協会の地域副会長、全米肉牛生産者協会の実行委員会、およびネブラスカ牛肉財団の委員を務めリーダーシップを発揮している。